

朝日連峰 山越え源流デビュー



日程 2024/9/27~29

メンバー 小鷹、平江、寺尾、大貫、岩戸（報告）

入会から3年目、今年こそは“プチ”の付かない源流に行こうと決めていた。総会で年間計画が出たころから、この9月末の山越え源流釣行をターゲットにしている、しかもひよんな事から釣行リーダーまで仰せつかり、メタルキング10匹倒すくらいの♪ティレレレ テッテンテン♪が出来るなど、ワクワクしていた。

1日目 集合場所に全員到着し準備を整え、朝6時に出発！



ザックはパンパン！



旅のスタート！

今回のルートは約 300m の標高差の山越え。過去の釣行レポートや地形図の事前確認から結構な厳さと覚悟していた。

まずは登り！想定通りとてもしんどい！！ とは言え想定範囲内！！
休憩を多めに取りゼイゼイしながら、何とか 9 時ごろピークへ到達。



平江さんは余裕ですが

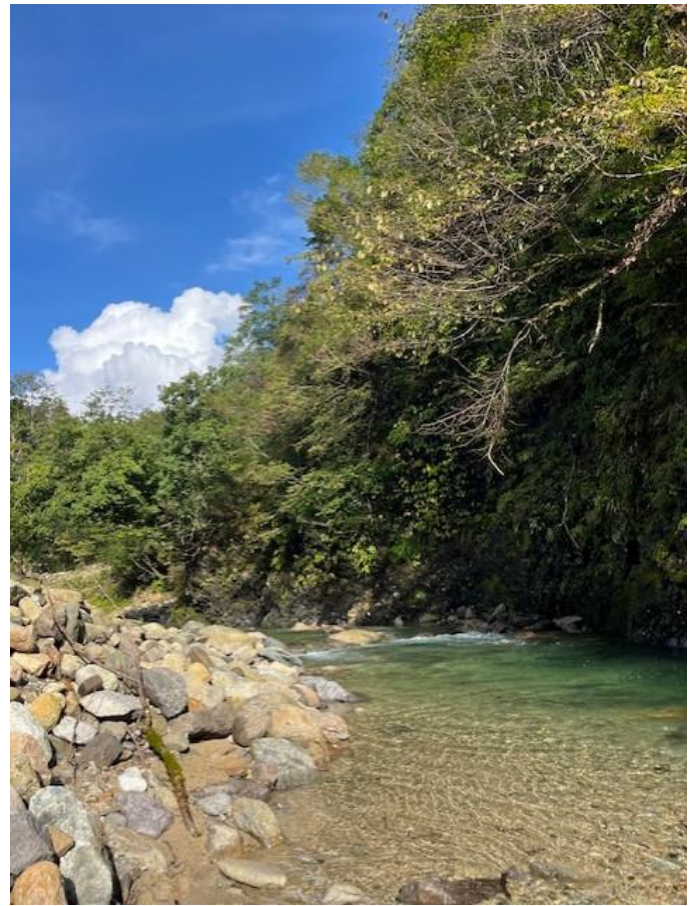


小鷹さん！ピークですよ！

登りは踏みしろのある道だったが、下りは未踏ルート。これがもっとしんどい！
山行アプリと現場風景を確認しながら、平江さんを先頭に道なき急斜面を下へ！草
木をかき分け掴まりながら下っていく。個人的には登りより、下りの方が苦手で
(原因は体重の重さ)、行程の半分を過ぎたころからヒザの踏ん張りが利かなくなっ
てきた。リーダーの特権を使い、10分進んでは20分休憩するといった、
『ゆっくりいこうぜ』に作戦を切り替え！なんとか12時に目的の沢まで降りること
ができた。



ちょっとつまずくと転げ落ちる、慎重に



♪ティレレレ テッテンテン♪
あきおは やまごえを おぼえた

今回のテンバは、降り立ってすぐの支流との出会。

手早くタープ設営して焚き木集め。そして待ちに待った至福の時がやってきた！



ご唱和ください！カンパイ！！

午後は、テンバで思い思いに飲み・食べ・釣りを堪能。

さすが源流なのでテンバ前でも良型がサクッと釣れます！



テンバ前で大貫くん



サクッと釣りましたね



小鷹さんもヤマメ Get !



あきおは イワナを てにいれた

気が付けばもう夕暮れ・・・

遠き山に日は落ちて 星は空を散りばめぬ 今日のわざをなし終えて
心かろくやすらえば 風は涼しこの夕べ いざや楽しきまといせん



燃えろよ燃えろよ 炎よもえろ 夜の宴の始まり！



ネギチャーシュー



ミズのツナマヨあえ



厚揚げの炒め物 制作中

まあ、いつもながら美味しい物ばかり！

夜は更けてもっと飲みたい衝動を抑え、明日の分の酒に手を伸ばす前に就寝。

2日目

特に早起きする必要もなく、めいめいに起床。朝ごはんの支度をして喫食。



おはようございます



山の朝ごはんサイコー！

さてさて今日は釣りの日。支流と本流に分かれて釣り上がるのだが、支流の沢が細いこともあり、テンカラの寺尾さん、大貫くん、エサ釣りだけど竿がロングな小鷹さんは本流へ。平江さんは『今回は宴会釣行だから』とテンバでお留守番するという。

ということは…支流を独り占めできちゃうという ウハウハな状況！？

実は私、尺モノをこれまで釣ったことがない。『まあ、間違いなく記録更新するよ』『夜のイワナ寿司のために尺くらいの5匹は生かしてキープしてきて』の声を受けて、さてどんな釣りになるのか！？と期待で胸をふくらませつつ、お昼にはテンバに戻る予定で9時ごろ出発。

ポイントポイントで、魚が釣れる 全然スレてない こんな初めて！



8寸9寸のヤマメ



♪ティレレレ テッテンテン♪

尺イワナを釣りました！



キープサイズ5匹のノルマを達成。いつもはブドウ虫20匹を買っても使い切らないで釣行を終わるのだが、リリースサイズ含めて魚影が濃いのでエサがなくなり大満足して納竿。ちょうどお昼ごろなので、テンバに帰還した。

一方本流組はというと、そこそこ釣れたがリリースサイズが多く『まあまあ』だったようだ。小鷹さん曰く、数年前の大水で魚が流されてまだ戻らないとのこと。



もっと深い淵だったらしい



岩と同化する寺尾さん

さてテンバに戻り、昼ごはんというより宴会がスタート。宴会しながら早速釣ってきたイワナで寿司を作ろうとなりました。今回の釣行で絶対にマスターしたかったのが、イワナの刺身をおろすこと。前回のリベンジとばかりに、この日のために包丁を新調していたのだ！その名も“木屋エーデルワイス” サバイバル登山家 服部文祥さんのお墨付きの一品を奮発して手に入れていたのだ！さて、上手くいくか！？

寺尾さんにレクチャーしてもらい、実践！



ちょいちょいって やるんだよ



♪ティレレレ テッテンテン♪



にぎりは任せな！



いっちょ上がり！

寺尾さんのレクチャーと道具のお蔭で、いい感じでおろすことができました！
そしてイワナ寿司の味は、本当に美味しかった。イワナの頭や骨も、後でから揚げ
にしたらこれまた美味。自然の恵みに感謝！

そして宴の逸品たち



サバ缶キムチ



イワナのムニエル



トリ肉の美味しいやつ



芋焼酎『天使の誘惑』に誘惑されて来たゲスト



豚のハラミ焼き



背徳の夜ラーメン



平江さんの護摩行



あきおは ウルフルズを うたった

『今日の俺は、本当のおれじゃないからな。いつもの寡黙な俺が本当の俺だ。』
っては、『胸騒ぎの茅ヶ崎〜♪』とシャウトする寺尾さん。(写真は自粛)面白かつ
たです。

夜も更け、酒も尽き、楽しい時間はあっという間に過ぎて翌朝

3日目

朝食を済ませて撤収、9時に帰路を出発。行きに下ってきた沢沿いルートではなく尾根ルートを探して登ろうとなりましたが、これも未踏ルートでできなかった！！



朝ごはんですaminaつけて



尾根ルートも急登！きつい！



目が冴えないのは、疲れ&顔を蚊に10か所くらい刺されているから

千里の道も一歩から。少しずつでも歩を進め、12時ごろにピークへ到達。
あとは、踏みしろのある下りを降りて13時30分車止めに無事到着！
嬉しさ半分、幻想の週末が終わってしまう悲しさ半分。



♪ティレレレ テッテンテン♪ あきおは げんりゅうを けいけんした
つたないリーダーでしたが、皆さんフォローありがとうございました。
また、よろしくお願ひします

おまけ



にがてな およぎも がんばりました